

# 1080p AHD ミニPTZカメラ

---

スピードドーム (VAP-2100VW)



[VAP-2100VW]

## ◆ 特長

---

- ・ ソニー製 2.8型 2MP STARVIS CMOS センサー
- ・ ワイド ダイナミック レンジ (WDR)
- ・ 同軸通信
- ・ 2D & 3Dノイズリダクション
- ・ スマートIR
- ・ 動き検出
- ・ ポリゴン プライバシー マスク
- ・ HLC(高照度補償)
- ・ 霧消し機能
- ・ 長時間露光(デジタルスローシャッター)
- ・ DC12V
- ・ 5~50mm AFLレンズ

## 安全上のご注意!

設置およびご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

	<b>注意</b> 感電の危険性あり 開けないで下さい		<b>注意</b> 感電の危険があるのでカバー(後ろカバー)を取り外さないで下さい。 修理は資格のあるサービス担当者へ依頼下さい。
---	-----------------------------------	---	---



この事項を守らない場合、死亡したり重症を負う恐れがある内容です。



この事項を守らない場合、軽症を負ったり財産の損害が発生する恐れがある内容です。

## 警告

製造者が承認していない方法による改造または修理により発生した故障は製品保証の対象外となります。

## 注意 - 感電や火災の危険を防ぐため

- ・電源は、指定されたもの以外を使用しないでください。
- ・各種ケーブル類の接続部を雨や湿気にさらさないで下さい。

設置作業は、資格のあるサービス担当者が行う必要があります、法令に準拠している必要があります。

## 注意事項

- ・カメラを正しく設定し、最良の画質を得るために、設置前にマニュアルをよくお読みください。
- ・今後の参考用やサービスアプリケーションのご利用のために、マニュアルを保管して下さい。
- ・設置と保守は、安全規制に従って、資格のあるサービス担当者だけが行えます。
- ・もし液体や固体物質がハウジング内に入った場合は、すぐにカメラを電源から切り離し、再使用する前に認定ディーラーのチェックしてもらって下さい。
- ・仕様範囲を超える暑い場所や寒い場所にカメラを設置しないでください。
- ・資格のあるサービス担当者以外の方は、カメラを分解しないで下さい。  
感電を避けるため、ねじやカバーは外さないで下さい。内部には、お客様によるメンテナンスが必要な部品はありません。すべてのメンテナンスは、資格のあるサービス担当者が行う必要があります。
- ・仕様範囲を超える高湿度の場所にカメラを設置しないでください。
- ・ガスやオイルにさらされる場所にカメラを設置しないでください。
- ・常に最高の画質を得るために、レンズの前のカバーを常に清潔に保って下さい。指紋がつかない様に注意してください。
- ・カメラを太陽や強い光に直接向けないで下さい。CMOSセンサーが故障する可能性があります。
- ・輸送や取扱いの過程で、落下や衝撃からユニットを守るために注意して下さい。
- ・濡れた手でカメラに触らないで下さい。感電の原因となる場合があります。
- ・カメラを放射線にさらさないで下さい。CMOSセンサーに重大な損傷を引き起こします。

## 責任の制限

---

本書は、現状のままで提供され、商品性、特定目的への適合性、または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含むがこれらに限定されない、明示または黙示のいかなる種類の保証也没有。

この出版物には、技術的な誤りや誤植が含まれる可能性があります。

本文書または対応する製品の改善のために、本書の情報が随時変更が行われます。

## 保証の免責事項

---

いかなる場合でも、販売者は以下を6項目など、製品の交換または合理的な保守を除いて、いかなる当事者またはいかなる人物に対しても責任を負わないものとします。

- (1)製品に起因または関連する、直接的または間接的、特別、結果的または模範的なものを含むがこれらに限定されない、あらゆる損害および損失。
- (2)ユーザーの不適切な使用または過失による人身傷害または損害。
- (3)ユーザーによる製品の無許可の分解、修理または改造。
- (4)製品の故障や問題を含む何らかの理由または原因により、画像が表示されない場合に発生する不都合または損失。
- (5)第三者の機器と組み合わせたシステムに起因する問題、結果として生じる不便、または損失または損害。
- (6)保存されたデータを含む監視カメラの映像が何らかの理由で公開されるか、またはそれ以外の目的で使用された結果としてプライバシーが侵害されたために、映像を撮る対象である個人または組織によってもたらされた障害に対する請求または訴訟。

## 4. パッケージ

---

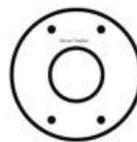
[VAP-2100VW]



カメラ



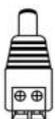
マニュアル



テンプレート



L-レンチ 3mm



電源プラグ  
アダプター



タッピングネジ x 4



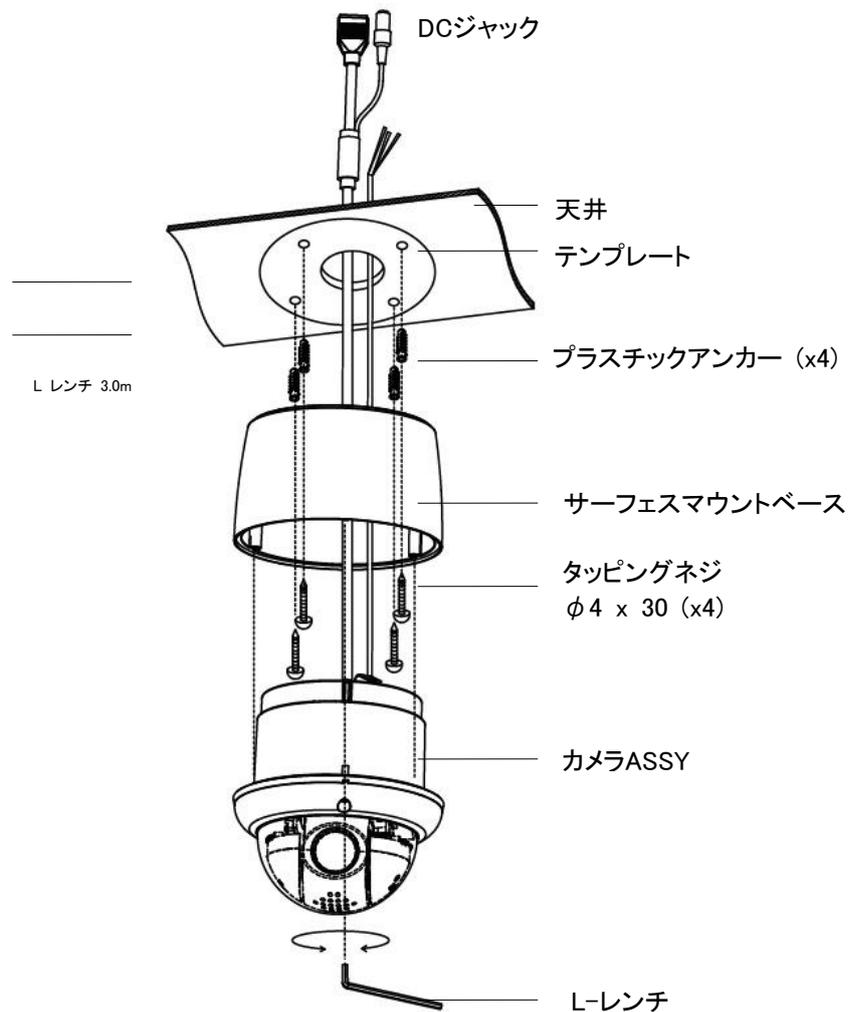
プラスチックアンカー  
x 4

## 5. 設置のしかた

### 5-1 設置に関する注意事項

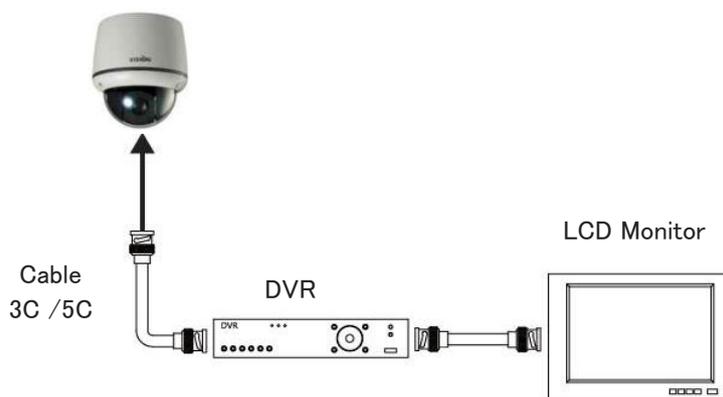
- 1)設置場所がスピードドームとマウントなどの総重量の4倍以上に耐えられるかどうかを確認してください。
- 2)天井や壁にカメラを設置する際には、付属のテンプレートと固定ネジをご使用ください。
- 3)天井などからケーブルを取り出す際には、ケーブルクランプなどでケーブルを固定して下さい。
- 4) 設置中に落下しない様に注意して下さい。安全のため設置場所へは人の立ち入りを禁止して下さい。

### 5-2 設置の方法（サーフェスマウント）



- ① 天井にテンプレートを貼り、穴を開けプラスチックアンカーを挿しこみます。
- ② サーフェスマウントベースをタッピングネジで固定します。
- ③ 各種ケーブル類を接続します。
- ④ L レンチを使い、六角穴付きネジでカメラASSYをサーフェスマウントベースに固定します。

## 5-4 接続の方法(AHD出力)



## 5-5 カメラ ID 設定

ディップスイッチのIDは1に設定されています。

カメラIDはSW1～SW6を設定します。

1-ON,0-OFFを意味します。

DIP SW	ID VALUE	DIP SW	ID VALUE	DIP SW	ID VALUE
10000XXXX	1	111010XXXX	23	101101XXXX	45
010000XXXX	2	000110XXXX	24	011101XXXX	46
110000XXXX	3	100110XXXX	25	111101XXXX	47
001000XXXX	4	010110XXXX	26	100011XXXX	48
101000XXXX	5	110110XXXX	27	100011XXXX	49
011000XXXX	6	001110XXXX	28	010011XXXX	50
111000XXXX	7	101110XXXX	29	110011XXXX	51
000100XXXX	8	011110XXXX	30	001011XXXX	52
100100XXXX	9	111110XXXX	31	101011XXXX	53
010100XXXX	10	000001XXXX	32	011011XXXX	54
110100XXXX	11	100001XXXX	33	111011XXXX	55
001100XXXX	12	010001XXXX	34	000111XXXX	56
101100XXXX	13	110001XXXX	35	100111XXXX	57
011100XXXX	14	001001XXXX	36	010111XXXX	58
111100XXXX	15	101001XXXX	37	110111XXXX	59
000010XXXX	16	011001XXXX	38	001111XXXX	60
100010XXXX	17	111001XXXX	39	101111XXXX	61
010010XXXX	18	000101XXXX	40	011111XXXX	62
110010XXXX	19	100101XXXX	41	111111XXXX	63
001010XXXX	20	010101XXXX	42		
101010XXXX	21	110101XXXX	43		
011010XXXX	22	001101XXXX	44		

## ※ RS485 プロトコル及び通信速度の設定

通信プロトコル設定 SW9～10を設定します。

SW9	SW10	通信速度
0	0	PELCO-D 9600bps
1	0	PELCO-D 2400bps
0	1	PELCO-P 9600
1	1	PELCO-P 2400

## ※RS485 終端設定

SW12	終端抵抗
0	Off
1	On

## 6. 機能と動作

### メインメニュー

1. PAN TILT SET
2. CAMERA SET
3. AUTOSEQ SET
4. ZONE SET
5. ALARM SET
6. INITIALIZE SET
- 7.EXIT

メニューの移動: UP, DOWN KEY

メニューの選択: MENU KEY or IRIS OPEN

EXIT: IRIS CLOSE or MENU KEY

メニューの移動: UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

メニューの選択: MENU KEY or IRIS OPEN

EXIT: IRIS CLOSE or MENU KEY

■ ID DISPLAY - カメラIDを映像上に表示します。

OFF → モニタにIDは表示されません。

<ON> → モニタにIDを表示します。

IDの表示位置の変更方法は、右の“ID表示位置設定”で説明します。

■ CAMERA NAME - カメラ名称を映像上に表示します。

OFF → カメラ名称が表示されません。

<ON> → カメラ名称が表示されます。

カメラ名称の変更及び表示位置の設定方法は右の“カメラ名称変更及び表示位置設定”で説明します。

### PAN TILT SETUP

1. ID DISPLAY: OFF/<ON>
2. CAMERA NAME: OFF/<ON>
3. MANUAL SPEED: 10 ~ 110°/S
4. PRPO. P/T: OFF/ON
5. IMAGE HOLD: OFF/ON
6. AUTORUN TIME: OFF/20~60SEC
- 7.EXIT

は10文字まで指定できます。名前を変更する場合は、MENU KEYを押すとNAME DISPLAY項目を<ON>に変更し、CAMERA NAME DISPLAYメニューに移動します。

■ MANUAL SPEED

PANおよびTILT操作時の最高速度を調整します。

■ PRPO. P/T

ズーム倍率に応じて自動的にPAN TILT移動速度を調整します。

OFF → ズーム倍率が高くても、PANとTILTは1倍を基準に最高速度で動作する。

ON → ズーム倍率が高いほど、PANとTILTの速度が遅くなり、繊細な動きが可能になります。

## ■ IMAGE HOLD

PRESETに移動すると、前のPRESETの静止画が出力されます。

OFF → 現在のイメージをそのまま出力します。

ON → 静止画を出力します。

### < 注意事項 >

**FREEZEはSEQおよびTOURでのみオートランモードで動作します。**

## ■ AUTORUN TIME

PANおよびTILT移動後、指定された時間が経過すると、AUTORUN項目に設定された機能を実行します。

## ID表示位置設定

IDの場所を変更する方法は以下の通りです。

1.ID DISPLAYを<ON>に切り替えます。

2.MENU KEYを押します。

MOVE: U/D/L/R  
EXIT: MENU KEY

メニューの選択: UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

3. MENU KEYを押して設定を終了します。

## カメラ名称及び表示位置設定

カメラ名称/表示位置を変更する方法は以下の通りです。

1. CAMERA NAMEを<ON>に切り替えます。

2. MENU KEYを押します。

CAMERA NAME: XXXXXXXXXXXX  
0123456789ABCDEFGHIJ  
KLMNOPQRSTUVWXYZ  
DELETE :<SET>  
POSITION :<SET>  
EXIT

上記のキーボードが表示されます。

メニューの移動: UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

決定: MENU KEY

カメラ名の変更手順は以下の通りです。

1. 表示したい「0」から「Z」の文字にカーソルを移動し、MENU KEYを押します。

文字を削除する場合は、“DELETE”にカーソルを移動させMENU KEYを押すと末尾の文字を削除します。

2. ID表示位置を変更するには、“POSITION”にカーソルを移動させMENU KEYを押します。移動方法はID DISPLAY位置変更方法と同じです。

3. 設定を終了するところ、EXITでMENUKEYを押します。

## CAMERA SET

MENU  
FOCUS ←  
EXPOSURE ←  
WHITE BAL ←  
IMAGE ←  
INTELL IGENCE ←  
SPECIAL FUNC ←  
DISPLAY ←  
[EXIT]

メニューの移動: UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

メニューの選択: MENU KEY or IRIS OPEN

EXIT: MENU KEY

## FOCUS

MENU  
FOCUS ←  
EXPOSURE ←  
WHITE BAL ←  
IMAGE ←  
INTELL IGENCE ←  
SPECIAL FUNC ←  
DISPLAY ←  
[EXIT]

## FOCUS

MODE AUTO  
ZOOM SPEED FAST  
LENS REFRESH ONEPUSH↙  
E.ZOOM Max 32x  
[BACK]

(1) FOCUS : カメラのフォーカスモードを選択できます。

▶ AUTO, ONE PUSH, MANUAL

(2) ZOOM SPEED : ズーム速度を選択できます。.

▶ SLOW/ MID / FAST

(3) レンズリフレッシュ間隔: レンズを初期化を実行するモードを選択します。

▶ ONE PUSH: 手動でレンズ初期化を実行します。

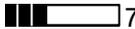
↙ 1DAY~9DAY: 自動でレンズ初期化を実行する間隔を設定します。

(4) デジタルズーム : 最大デジタルズーム倍率を設定できます。

▶ OFF / Max 2x ~ Max 32x

## EXPOSURE

MENU	
FOCUS	↔
EXPOSURE	↔
WHITE BAL	↔
IMAGE	↔
INTELL IGENCE	↔
SPECIAL FUNC	↔
DISPLAY	↔
[EXIT]	

EXPOSURE	
MODE	AUTO
AGC	---
SHUT SPEED	---
IRIS	---
DSS	---
FLICKERLESS	AUTO
BRIGHTNESS	 7
WDR/BLC	OFF
DAY&NIGHT	AUTO ↔
[BACK]	

- (1) MODE: 露出モードを設定します。
    - ▶ AUTO / IRIS PRIOR(アイリス優先) / SHUT PRIOR(シャッター優先) / MANUAL
  - (2) AGC: ゲイン自動調整の値をします。
    - ▶ 0 ~ 10
  - (3) SHUT SPEED: シャッタースピードを設定できます。
    - ▶ x4, x2, 1/30(25), 1/60(50), 1/120(100), 1/250, 1/700, 1/1000, 1/1600, 1/2500, 1/5000, 1/7000, 1/10000, 1/30000 sec
  - (4) IRIS LEVEL: 絞り値を設定できます。
    - ▶ 0 ~ 20
  - (5) DSS: デジタルスローシャッター設定します。
    - ▶ OFF / x2, x4
  - (6) FLICKERLESS: アンチフリッカーを設定します。
    - ▶ OFF / ON / AUTO
  - (7) BRIGHTNESS: 輝度レベルを設定します。
    - ▶ 0 ~ 20
  - (8) WDR/BLC: Wide Dynamic Range (WDR;ワイドダイナミックレンジ)またはBLC機能を設定します。
    - ▶ WDR↓
      - ▷ LEVEL: WDRレベルを設定します。
        - ▶ LOW/MID-LOW/MIDDLE/ MID-HIGH/HIGH
- ※ WDRは手動露出モードまたはシャッター優先モードでは動作しません。
- ▶ BLC↓
    - ▷ H-POS/V-POS/H-SIZE/V-SIZE  
逆光補正する位置と範囲を調整する。
- ※ WDRとBLCは同時に使用できません。

- ※ BLCは手動露出モードでは動作しません。
- (9) DAY & NIGHT: 昼と夜のモードを選択します。
    - ▶ モード: AUTO / COLOR / B & W

### ▷ オート

- ▶ DELAY(遅延時間): 0 ~ 255 sec.
- ▶ THRS(切替照度基準値): 0 ~ 28

デイナイトモードの切り替わりの照度の基準値を調整します。値が低いほど低照度で切り替わり、値が高いほど高照度で切り替わります。

- ▶ GAP: LOW, MID-LOW, MIDDLE, MID-HIGH, HIGH

ナイトモードに切り替わる照度とデイモードに切り替わる照度のレベル差を調整します。値が大きいほど、高照度でデイモードに切り替わります。

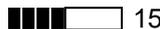
- ▶ IR DETECTION: 赤外線検出モードの設定。(ON/OFF)

外部IRを使用する場合のハンティング防止機能です。

- ▶ IR DET LEVEL: IR検出レベルを設定します。(LOW, MID-LOW, MIDDLE, MID-HIGH, HIGH)
- ▶ DELAY: 0 ~ 255 sec

## WHITE BAL

MENU	
FOCUS	↔
EXPOSURE	↔
WHITE BAL	↔
IMAGE	↔
INTELL IGENCE	↔
SPECIAL FUNC	↔
DISPLAY	↔
[EXIT]	

WHITE BAL	
AWB	AUTO
RED GAIN	---
BLUE GAIN	---
CHROMA	 15
[BACK]	

- (1) AWB: ホワイトバランスモードを選択します。
  - ▶ AUTO / ONEPUSH / MANUAL / INDOOR/ OUTDOOR
    - ▷ AUTO: 光量に応じて自動的に調整されます。
    - ▷ ONEPUSH: ワンタッチボタンを押すとホワイトバランスが自動的に調整されます。
    - ▷ MANUAL: 手動モードでホワイトバランスを調整できます。「REDGAIN」と「BLUE GAIN」は増減に

より目的の値に設定できます。

- ▷ INDOOR:室内照明の環境で使用します。  
(3700° K)
- ▷ OUTDOOR:屋外環境の環境で使用します。(5100° K)
- (2)R-GAIN: 手動モードで赤の値を調整します。
  - ▷ 0 ~ 20
- (3)B-GAIN:手動モードで青色の値を調整します。
  - ▷ 0~20
- (4)CHROMA: 彩度を調整します。
  - ▷ 0~20

## IMAGE

MENU	
FOCUS	↔
EXPOSURE	↔
WHITE BAL	↔
IMAGE	↔
INTELLIGENCE	↔
SPECIAL FUNC	↔
DISPLAY	↔
[EXIT]	

IMAGE	
HLC	↔
DNR	<b>LOW</b>
MIRROR	OFF
SHARPNESS	<b>5</b>
ACE	OFF
DEFOG	OFF
GAMMA	0.55
SHADING	<b>OFF/ON</b> ↔
[BACK]	

- (1) HLC  
: 強い光がカメラに向かっているときは、モニタが飽和状態にならないようにその領域をマスクします。
  - ▷ MODE : OFF / ON / NIGHT
  - ▷ レベル : 0 ~ 20 レベル。
  - ▷ カラー : BLK/WHT/YEL/CYN/GRN/MAG /RED/BLU
- (2) DNR  
: 画面上のデジタルノイズが軽減されます。
  - ▷ OFF / LOW / MIDDLE / HIGH
- (3) MIRROR : 画面反転モードを選択します。
  - ▷ オフ / (H&V)水平 & 垂直
- (4) SHARPNESS : 映像のシャープネス値を調整します。
  - ▷ 0 ~ 10 レベル。

- (5) ACE  
: デジタルバックライト補正機能を選択します。(D-WDR)
    - ▷ OFF / LOW / MIDDLE / HIGH
  - (6) DEFOG : 霧のかかった画面を補正します。
    - ▷ OFF/ON
    - ▷ MODE : AUTO / MANUAL
    - ▷ LEVEL : LOW / MIDDLE / HIGH
- ※ 映像鮮明化とコントラスト強調を同時に使用することはありません。
- (7) GAMMA: ガンマ値を選択します。
    - ▷ 0.45 / 0.55 / 0.65 / 0.75
  - (7)SHADING : レンズ位置によって画像の角が暗い場合、明るさが補正されます。
    - ▷ OFF/ON
    - ▷ WEIGHT: 0% ~ 100%

## INTELLIGENCE

MENU	
FOCUS	↔
EXPOSURE	↔
WHITE BAL	↔
IMAGE	↔
INTELLIGENCE	↔
SPECIAL FUNC	↔
DISPLAY	↔
[EXIT]	

INTELLIGENCE	
MOTION	OFF
[BACK]	

- (1) MOTION : 物体が画面上で動くと、物体は動きを感知する。
  - ▷ OFF/ON
    - ▷ SENSITIVITY: 動き検出の感度を選択します。数字が小さいほど敏感になる。(0~20)
    - ▷ DET WINDOW: 検出ゾーンを設定します。
    - ▷ DWELL TIME: 動作検出時の残り時間を設定します。(2 ~ 100 秒)
    - ▷ QUICK ZOOM: モーションズームプリセットモードとズーム位置を設定します。(OFF / ON↔)
    - ▷ MOTION OSD: 動体検知が発生した際に領域を映像に出力します。

## SPECIAL FUNC

MENU	
FOCUS	↔
EXPOSURE	↔
WHITE BAL	↔
IMAGE	↔
INTELL IGENCE	↔
SPECIAL FUNC	↔
DISPLAY	↔
[EXIT]	

SPECIAL	
DIS	OFF
SYSTEM	NTSC
HD FORMAT	1080p 30fps
[BACK]	

(1) DIS: デジタルイメージ振動補正モードを選択します。

▶ OFF/ON↔

▷ RANGE: 画像補正範囲を設定します。

(10%, 20%, 30%)

▷ FILTER: 最悪の状況でDIS機能の感度を設定します。

(LOW / MIDDLE / HIGH)

▷ AUTO C:自動スクリーンセンターメンテナンスモードを設定します。

(OFF, HALF, FULL)

(2) SYSTEM: [NTSC]または[PAL]を選択します。

NTSC (30fps) PAL (25fps)

(3)HD FORMAT: デジタル出力を選択します。

(1080p / 30 (25) fps)

DISPLAY	
LANGUAGE	ENGLISH
[BACK]	

(1) LANGUAGE : 言語を選択します。

▶ English/ CHN/CHN(S)(Traditional Chinese)/ 日本語

## DISPLAY

MENU	
FOCUS	↔
EXPOSURE	↔
WHITE BAL	↔
IMAGE	↔
INTELL IGENCE	↔
SPECIAL FUNC	↔
DISPLAY	↔
[EXIT]	

## AUTOSEQ SET

1. PRESET	<SET>
2. TOUR	<SET>
3. SCAN	<SET>
4. PATTERN	<SET>
5. AUTO PAN	<SET>
6. AUTOMODE SET	OFF/<PSET>/SEQ/TOUR/ SCAN/ PATT/A.PAN
7. HOMEPOSITION EXIT	OFF/1~128

メニューの移動: UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

メニューの選択: MENU KEY

EXIT: IRIS CLOSE or MENU KEY

オートシーケンスを以下の項目で設定できます。

**<PSET>** → 停電復旧後、またはPAN、TILT動作後に特定の時間が経過した後に指定されたプリセットに移動します。

**SEQ** → 設定されたプリセットのうち、プリセット番号の低い方から高い順にプリセット実行される。

※呼び出し可能なPRESETの範囲は1~64です。

**TOUR** → 複数のプリセットをツアーとしてグループ化して登録プリセットを順番に移動する機能です。グループごとに最大5つのプリセットを設定でき、合計5つのグループを作成できます。

同じプリセットをグループ内に設定でき、各プリセットの停止時間を調整できる点がSEQと異なります。

**SCAN** → 指定された2点間のレンズ位置を自動的に往復する機能です。

**PATTERN** → PAN/TILT移動経路を保存し、保存した経路を実行する機能です。最大2分間保存できます。

**A.PAN** → 指定したチルトの位置を軸に360° レンズを回転させる機能です。

**OFF** → 動作しない

■ **AUTOMODE SET** : オートシーケンスで実行する機能を選択します。

オフ/<PSET>/SEQ/TOUR/SCAN/PATT/A.PAN

■ **HOMEPOSITION**

再起動後に設定したPRESETに移動します。ただし、オートシーケンス機能が設定されている場合は、ホームポジションは実行されません。

## PRESET

1. PRESET NO:	1~128
2. PRESET DEFINE:	OFF/<ON>
3. PRESET NAME:	OFF/<ON>
4. P/T POSITION:	P/T ANGLE
5. ATW:	<SET>
6. EXIT	

メニューの移動: UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

メニューの選択: MENU KEY

EXIT: IRIS CLOSE or MENU KEY

■ **PRESET NO**

設定するプリセットNoを選択します。1~64のPRESETを設定できます。

※メニュー上プリセット65~128は設定できますが実行されません。

■ **PRESET DEFINE**

OFF → PRESET動作を無効にします。

ON → PRESET動作を有効にします。

PRESETのPAN/TILT/ZOOMの位置を設定するには、次の順序に従います。

1. PRESET DEFINITEをOFF → <ON>に変更し、MENUKEYを押します。

下記の画面が表示されます。

PRESET NAME: PRESET0001

ZOOM: T/W EXIT: MENU KEY

2. PAN/TILT位置を調整します。

3. ZOOMの位置を変更するには、コントローラのTELEキーとWIDEキーを押します。

4. MENU KEYを押して、PAN/TILT/ZOOMの位置設定を終了します。

■ **PRESET NAME**

OFF → PRESETに移動した後、PRESET名が画面上に表示されません。

<ON> → PRESETに移動した後、画面上にPRESET名が表示されます。

PRESET名のデフォルト値はPRESET000Xで、変更方法は次のとおりです。

1. PRESETNAMEをOFF → <ON>に切り替え、MENU KEYを押します。

2. 名前の設定方法はp6の「カメラ名称及び表示位置設定」と同様です。

### ■ ATW

プリセット位置ごとのホワイトバランス設定を調整します。設定方法は以下の通りです。

1. メニューをATW項目に移動します。
2. MENU KEYを押します。
3. p7の「ホワイトバランス」と同様の手順でホワイトバランスを設定します。

〈RRESET設定時の注意事項〉

TILTが90度を超える位置にPRESETが設定されている場合、PANとTILTは自動的に-3~90度に移動し、傾きは90度に制限されます。

## TOUR

1. TOUR NO:	1 ~ 5
2. TOUR NO DEF:	OFF/<ON>
3. NAME:	TOURGROUP1~5
4. TOUR NAME DEF:	OFF/<ON>
EXIT	

### ■ TOUR NO

設定するツアーNoを選択します。最大5つのTOUR GROUPを設定できます。

### ■ TOUR NO DEF

OFF → ツアー設定を無効にします。

ON → ツアー設定を有効にします。

〈使用例〉

TOUR NO	1	2	3	4	5
TOUR DEF	ON	OFF	ON	OFF	ON

ツアーはNo.1、3、5で設定されたツアー設定のみを実行します。

TOUR GROUP1のPRESET付与方法は以下の通りです。

1. TOUR NOを1に設定します。
2. TOUR NO DEFをOFF → <ON>に変更し、MENU KEYを押します。

	SPD	DWT
1. PRESET	OFF	1~64 1~120
2. PRESET	OFF	1~64 1~120
3. PRESET	OFF	1~64 1~120
4. PRESET	OFF	1~64 1~120
5. PRESET	OFF	1~64 1~120
EXIT		

3. 1から順に割り当てるPRESET番号を入力します。最大5つのPRESETを設定できます。

4. 各PRESETへのSPD(移動速度)とDWT(プリセット停止時間)を調整します。

SPDは低速1(1° /秒)~高速64(300° /秒)およびDWTは1~120秒となります。

DWTは、前のPRESET実行から次のPRESETへ実行されるまでの待機時間です。

4. 設定を終了するには、EXITに移動しMENUKEYを押します。

### 〈 注意事項 〉

TOUR GROUP1 PRESETが以下のように設定されている場合

1. PRESET NUMBER	1
2. PRESET NUMBER	2
3. PRESET NUMBER	3
4. PRESET NUMBER	OFF
5. PRESET NUMBER	4
EXIT	

PRESET1 → PRESET2 → PRESET3まで実行され、PRESET1に戻ります。

中間のPRESETに「オフ」が実行されている場合、次のPRESETは実行されず最初のPRESETから始めます。

### ■ NAME

TOUR GROUPの名称を変更します。

変更方法は以下の通りです。

1. TOUR NAME DEFメニュー項目をオフ → <ON>に変更し、MENU KEYを押します。
2. 名前の設定方法はp6の「カメラ名称及び表示位置設定」と同様です。

### 〈 注意事項 〉

モーション検知機能を使用する場合は、安定した動作を実行するために少なくとも5秒のプリセット停止時間(DWT)を設定する必要があります。

## SCAN

1. SCAN NO	1 ~ 5
2. SCAN DEFINE	OFF/ON
3. NAME	SCANGROUP1~5
4. SCAN NAME DEF	OFF/<ON>
5. PAN START POS	<180>
6. PAN END POS	<350>
7. TILT POS	<45>
8. SPEED	1° ~ 20°/S
9. DIRECTION	CW/CCW
EXIT	

### ■ SCAN NO

設定するスキャンNoを選択します。

最大5つまでのSCANを設定できます。

### ■ SCAN DEFINE

OFF → スキャン設定を無効にします。

ON → スキャン設定を有効にします。

〈 使用例 〉

SCAN NO	1	2	3	4	5
SCAN DEF	ON	OFF	ON	OFF	ON

SCANがSCAN1、3、および5に対してのみ設定されている場合に実装されます。

SCAN1の設定方法は以下の通りです。

1. SCAN NOを1に設定します。
2. SCAND DEFINEをOFF→<ON>に切り替えます。

#### ■ NAME

SCAN名を変更します。

変更方法は以下の通りです。

1. SCAN NAME DEFメニュー項目をOFF→<ON>に変更し、MENU KEYを押します。
2. 名前の設定方法はp6の「カメラ名称及び表示位置設定」と同様です。

#### ■ PAN START POS

SCAN開始位置を設定します。

設定方法は以下の通りです。

1. PAN START POSでMENU KEYを押します。

PAN START POSITION: XXX

EXIT: MENU KEY

PAN 移動: LEFT, RIGHT KEY

2. スキャン動作のPAN方向の開始位置に移動してMENU KEYを押すと、設定が完了します。

#### ■ PAN END POS

スキャン動作のPAN方向の終了位置を設定します。設定方法は「PAN START POS」と同様です。

#### ■ TILT POS

スキャン実行時のチルト位置を設定します。

設定方法は「PAN START POS」と同じですが、チルト移動には上下キーを使用する必要があります。

#### ■ SPEED

スキャン速度を設定します。

速度は1° /秒(低速) ~ 20° /秒(高速)の範囲で設定できます。

#### ■ DIRECTION

スキャン開始位置から終了位置への移動方向を設定します。

## PATTERN

1. PATT NUMBER	1 ~ 2
2. PATT DEFINE	OFF/ON
3. NAME	PATTERN001~002
4. PATT NAME DEF	OFF/<ON>
5. PATT RECORD	OFF/<ON>
6. PATT SPEED	1° /s ~ 20° /s
EXIT	

メニューの移動: UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

メニューの選択: MENU KEY

EXIT: IRIS CLOSE or MENU KEY

#### ■ PATT NUMBER

設定するパターンNoを選択します。

#### ■ PATT DEFINE

OFF → パターン機能を無効にします。

ON → パターン機能を有効にします。

AUTORUNで動作する場合は、該当する項目がONになっている必要があります。

#### ■ NAME

パターン名を変更します。

変更方法は以下の通りです。

1. [PATTERN NAME DEF]メニュー項目から<OFF>→<ON>に切り替えて、MENU KEYを押します。
2. 名称の設定方法はp6の「カメラ名称及び表示位置設定」と同様です。

#### ■ PATT RECORD

OFF → パターン動作を保存しない。

ON → パターン動作を保存する。

パターン設定方法を以下に示します。

1. PATT RECORD項目フォーム<OFF>→<ON>に切り替えてMENUKEYを押します。  
以下の画面が開きます。

MEMORY FILL: XXX (Memory storage status. )

START: IRIS OPEN (MENU KEY)

EXIT: IRIS CLOSE

PAN/TILT 移動: UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

2. メモリに書き込む前に、PAN/TILTを任意の方向に移動します。

5. MENU KEYを押すと保存が開始します。

レンズを移動させます。

4. IRIS CLOSEキーを押して保存を完了します。

#### \* PATTERN 機能上の注意事項\*

PAN/TILT移動がない場合、現在の位置はメモリに保存されません。ズーム機能は非対応です。

## AUTO PAN

1. TILT ANGLE	<XXX>
2. PAN SPEED	1°/s ~ 20°/s
3. DIRECTION	CW/CCW
EXIT	

#### ■ TILT ANGLE

オートパンのチルト位置を設定します。

TILT ANGLE項目に移動したらMENU KEYを押します。上下キーでチルト位置を調整したら MENUKEY

を押して設定を完了します。

■ DIRECTION

回転方向を設定します。

## ZONE (プライバシーマスク)

1.AREA SEL	1~8
2.AREA DEFINE	OFF/ON
3.AREA COLOR	BLACK~MAGENTA
4.AREA NEW SET	OFF/ON
5.HEIGHT EDIT	XXX
6.WIDTH EDIT	XXX
7.PAN ANGLE	XXX
8.TILT ANGLE	XXX
EXIT	

メニューの移動: UP, DOWN, LEFT, RIGHT KEY

メニューの選択: MENU KEY

EXIT: IRIS CLOSE

監視エリア間でプライバシーを保護する必要があるエリアにマスキングを行います。

■ AREA SEL

設定するプライバシーマスクNoを選択します。  
最大8つのプライバシーマスクを設定できます。

■ AREA DEFINE

OFF → プライバシーマスクを無効にします。

ON → プライバシーマスクを有効にします。

■ AREA COLOR

プライバシーマスクの色を設定します。

■ AREA NEW SET

OFF → 既存のプライバシーマスクを使用します。

ON → 現在映っている画角の中心に新しいプライバシーゾーンが設定されます。

(プライバシーマスクを新たに設定し直す際に使用します。)

■ HEIGHT EDIT

ZONEの高さを調整します。(LEFT/RIGHTキー)

■ WIDTH EDIT

ZONEの幅を調整します。(LEFT/RIGHTキー)

■ PAN ANGLE

設定したZONEの位置を水平方向に移動します。(LEFT/RIGHTキー)

■ TILT ANGLE

設定されたZONEの位置を垂直方向に移動します。(LEFT/RIGHTキー)

### < ZONE設定時の注意事項 >

TILTは-2~80度の範囲でMASK設定を行うことができます。

TILTが90度を超える位置にMASKを設定すると、PAN, TILTは自動的に90度以内の位置に移動します。

## ALARM

1.ALARM DISPLAY	OFF/ON
2.ALARM IN	<SET>
3.TIME OUT	1Sec ~ 12Hour
EXIT	

■ ALARM DISPLAY

外部からアラーム入力信号を検知すると、映像上に検知したALARM番号が表示されます。MD、GAME RANAMEなどと重複しないように注意してください。

■ ALARM IN

検知したアラーム入力に応じてプリセット移動を実行することができます。

ALARM INのPRESET設定方法は以下の通りです。

1.ALARM IN項目に移動した後、MENU KEYを押して以下のメニューを確認します。

1.IN1 PRESET NUM	OFF/1~128
2.IN2 PRESET NUM	OFF/1~128
3.IN3 PRESET NUM	OFF/1~128
4.IN4 PRESET NUM	OFF/1~128
EXIT	

2. ALARMIN1~IN4それぞれにPRESET番号を指定します。

OFF → アラーム入力信号が検出されても、プリセットが実行されません。

1~64 → アラーム入力信号検出後、指定したプリセット位置に移動します。

(ツアー、スキャン、パターン操作中もPRESETに移動)

※メニュー上プリセット65~128は設定できますが実行されません。

3.EXITへ移動後MENU KEYを押して設定を完了します。

■ TIME OUT

入力IN1~IN4にプリセット番号が設定されていると、プリセットが移動され、TIMEOUT時間中は停止状態が維持される。その後、元の動作状態に戻る。

(ツアー動作中にアラーム入力信号が検出されると、指定されたプリセット位置に移動し、TIMEOUT時間経過後ツアー動作を再開します)

\* ALARM 注意事項 \*

外部アラーム信号は200msec以上の接地でアラーム入力信号として認識されます。

## INITIALIZE SET

1. POWER ON RESET
  2. PAN/TILT INIT
  3. CAMERA INIT
  4. AUTO SEQ INIT
  5. FACTORY INIT
- EXIT

メニューの移動: UP, DOWN

メニューの選択: MENU KEY

EXIT: IRIS CLOSE or MENU KEY

■ POWER ON RESET  
POWER ON RESET  
電源投入時の状態に初期化します。

PANとTILTの初期位置に移動します。

■ PAN/TILT INIT

1. PAN/TILTMENUの初期化。
2. PAN/TILTの位置を初期化。

■ CAMERA INIT

CAMERA設定メニューとプライバシーゾーンが初期化されます。  
(生成されたプライバシーゾーンは消えます)。

■ AUTO SEQ INIT

1. AUTOSEQメニューだけが初期化されます。
2. PATTERNに格納されているメモリPRESETの設定角度が初期化されません。

■ FACTORY INIT

工場出荷時のデフォルトに戻ります。

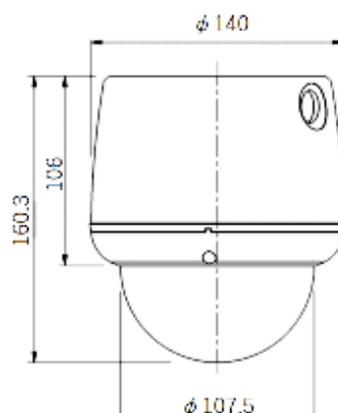
## 7. 故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に、確認をして下さい。

問題が解決しない場合は、販売店またはサービスセンターにお問い合わせください

症状	対処のしかた
画面に何も表示されません。	<ul style="list-style-type: none"><li>・電源コードとカメラとモニタの間が正しく接続されていることを確認してください。</li><li>・ビデオケーブルがカメラの映像出力ジャックに正しく接続していることを確認して下さい。</li></ul>
映像が薄暗い。	<ul style="list-style-type: none"><li>・レンズが汚れていませんか? 柔らかくきれいな布でレンズを清掃して下さい。</li><li>・モニタを適切な状態に設定して下さい。</li><li>・カメラが強すぎる光にさらされた場合は、カメラの位置を変えて下さい。</li><li>・電源が仕様の範囲内にあるかどうかを確認して下さい。</li></ul>
映像が暗い。	<ul style="list-style-type: none"><li>・モニタのコントラストを調整して下さい。</li><li>・中間に機器がある場合は、75Ω/Hi-Zを正しく設定して下さい。(インピーダンスを確認して下さい。)</li></ul>
カメラが正常に動作せずに、カメラが熱い。	<ul style="list-style-type: none"><li>・使用している電源がカメラの仕様に合っているかを確認して下さい。</li></ul>
色が正しくない。	<ul style="list-style-type: none"><li>・ホワイトバランス設定を確認して下さい。</li></ul>
画面がちらつく。	<ul style="list-style-type: none"><li>・カメラが太陽光や蛍光灯に直接向いていないか確認して下さい。</li></ul>

## 8. 寸法 (mm)



## 9. 仕様

分類	VAP-2100VW
撮像素子	1/2.8 インチIMX327LQR CMOS センサー
総画素数	1,945(H) x 1,109(V), 2.16M ピクセル
有効画素数	1.945(H) x 1.097(V), 2.13Mピクセル
走査方式	プログレッシブスキャン
S/N比	50Db以上 (AGC オフ)
最低被写体照度	COLOR : 0.1 lx, BW : 0.05 lx COLOR /DSS: 0.05 lx, BW /DSS: 0.00125 lx
シャッター速度	1/30秒 初期設定、(長時間露光モード~1秒)
ビデオ出力	1920 x 1080p @30(25)fps, AHD
RS485	PELCO D/P
UTC	同軸通信
焦点距離	f = 5.1 ~51 mm
開口比	F1.6(ワイド)~F1.8(テレ)
ズーム比	光学10倍、デジタル32倍
電源電圧	DC12V
消費電流	700mA (DC12V)
動作温度	-20 ~60 °C
保管温度	-30 ~60 °C
湿度	0 ~90 %RH
寸法(mm)	: 140(Ø) x 160(H)
重量	約 1.7kg
デイナイト機能	自動(ICR切替による)/カラー/白黒
OSD	ビデオモード / D&N / AWB / AE / プライバシーマスク / フリッカーレス / 明るさ / シャープネス / フリップ / DSS / DN Rなど
パンアングル	360° エンドレス
チルト角度	-1 ~180°
パン/チルト速度	プリセット時 300° /秒、手動時 0.1~120° /秒
プリセット	64
プライバシーゾーン	オフ/オン(8プログラマブルゾーン)
アラーム入力	4

※ 本機の仕様は、改善のため予告なしに変更することがあります。